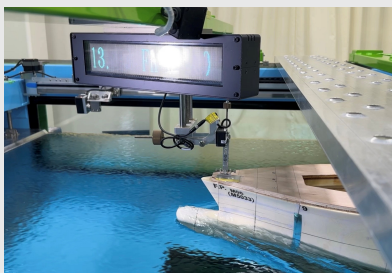


拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。弊社は SEA JAPAN 2026 に出展するとともに、会期中にセミナーを開催いたします。本セミナーでは、推進性能の最適化を目指した省エネルギー機器の開発や、船舶を支える最新技術への取り組みについてご紹介いたします。あわせて、グループ会社においてもそれぞれの専門分野に関するセミナーを開催し、グループ全体の技術力と提案力を発信いたします。また、本年は弊社創立 100 周年の節目にあたり、代表取締役社長が登壇しこれまでの歩みと今後の展望についてお話しする予定です。この機会にぜひご来場賜りますよう、心よりお願い申し上げます。敬具

Seminar.1



日時：2026年4月22日（水）
13:40~14:10

会場：B 西2ホール

【タイトル】
次世代型船首形状および
省エネ付加物の開発

【サマリー】
内航船などフルード数の高い船舶の抵抗において、造波抵抗が占める割合は大きい。今回、流体テクノとナカシマプロペラでは造波抵抗低減を目的とした船首バルブ形状および船首部の省エネ付加物を開発しました。講演では CFD 結果と模型試験結果について紹介します。

発表者：ナカシマプロペラ 磯部
流体テクノ 柰尾

Seminar.2



日時：2026年4月22日（水）
15:00~15:50

会場：セミナールーム 1

【タイトル】
GO BEYOND NEXT 100
—ナカシマの挑戦の歴史と次の100年へ—

【サマリー】
100周年を迎えるナカシマが、どのような挑戦を重ねてきたのか。推進器の技術革新を核に、海外展開や IT・医療分野といった異業種への取り組みなど、会社の転機となったエピソードを振り返りながら、推進性能の最適化にとどまらない、その先にナカシマが描く未来とビジョンについてお話しします。

発表者：ナカシマプロペラ
代表取締役社長 中島 崇喜

Seminar.3



日時：2026年4月23日（木）
12:10~12:40

会場：C 西2ホール

【タイトル】
ナカシマコンセプトシップについて
～船を前に進めるスペシャリストとして～

【サマリー】
ナカシマプロペラは、皆さまのご支援により本年創業 100 周年という大きな節目を迎えました。次の 100 年へ向け、私たちは 2036 年を見据えた新たなスローガン「船を前に進めるスペシャリスト」を掲げ、さらなる進化に挑んでまいります。ナカシマグループが歩んできた歴史を振り返るとともに、今回初公開となるナカシマプロペラコンセプトシップをご紹介します。

発表者：ナカシマプロペラ
国内営業部 児島

Seminar.4



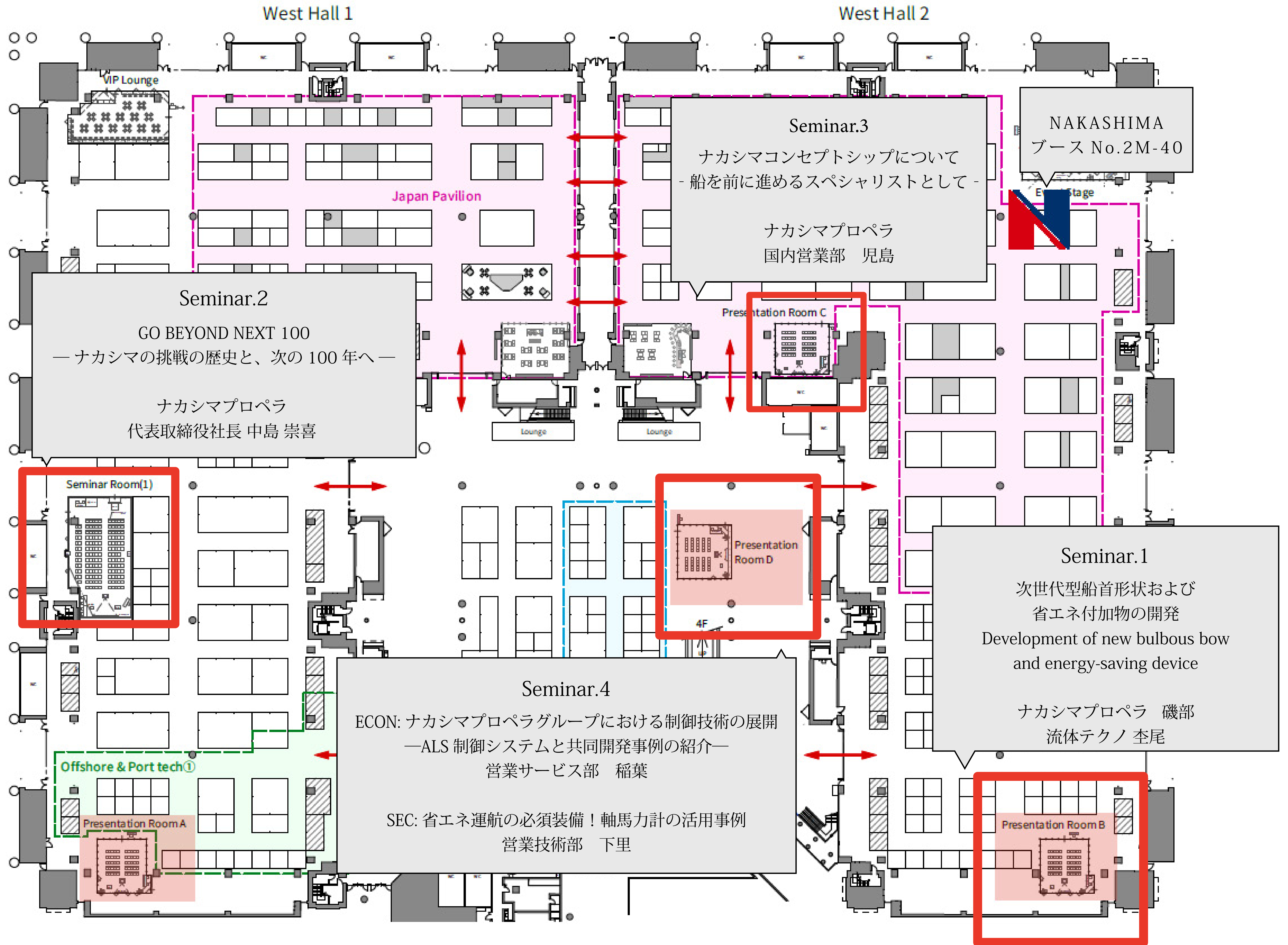
日時：2026年4月24日（金）
12:00~12:30

会場：D アトリウム

【タイトル】
ナカシマプロペラグループにおける制御技術の展開
—ALS 制御システムと共同開発事例の紹介—
【サマリー】

ALS 制御システムを中心に、ナカシマプロペラグループでの制御技術の共同開発事例を紹介いたします。
ECON 営業サービス部 稲葉

【タイトル】
省エネ運航の必須装備！軸馬力計の活用事例
【サマリー】
船舶の性能、燃費管理、環境規制対策に不可欠な軸馬力計の活用事例とナカシマプロペラとの共同開発モニタリングシステムについてご紹介いたします。
湘洋エンジニアリング 営業技術部 下里



FLOOR MAP